

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 矢木 毅				
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	後期	曜時限	木1	授業形態	特殊講義
題目	朝鮮史詳説(古代篇2)								
【授業の概要・目的】									
朝鮮半島に展開した諸部族・諸国家の歴史を概観し、古代における政治・社会の特質について考察する。漢文史料の読解能力を高めるとともに、東アジア世界(特に中国史)との連関のなかで朝鮮史への理解を深めることを目的とする。									
【授業計画と内容】									
1. 百済遺民の動向 2. 高句麗遺民の動向 3. 新羅の「三韓」統一 4. 渤海と日本 5. 唐・平盧軍と渤海・新羅 6. 新羅の骨品制 7. 新羅の骨品制(続き) 8. 張保臯と円仁 9. 張保臯と円仁(続き) 10. 新羅海賊の出没 11. 新羅末の群盗 12. 崔致遠の帰国 13. 崔致遠の帰国(続き) 14. 唐朝の滅亡と新羅									
【履修要件】									
中国古典文(漢文)の基礎的な読解能力(高等学校履修程度)を身につけていることが望ましい。									
【成績評価の方法・基準】									
成績評価は平常点によって行う。平常点は出席状況、参加態度、および授業時の質疑応答等によって総合的に評価する。									
【教科書】									
講読史料、レジュメ等のプリントを事前に配布する(一週間前の授業時に配布)。									
【参考書等】									
(参考書)									
井上秀雄『古代朝鮮』(講談社)ISBN:9784061596788									
矢木毅『韓国・朝鮮史の系譜』(塙書房)ISBN:9784827331110									
(関連URL)									
http://db.history.go.kr/ (韓国史データベース(韓国・国史編纂委員会))									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
配布プリントは事前に予習しておくこと。									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									